



PTA研修会開催

8月20日(火)、特定非営利活動法人なごみの杜 代表理事の土田玲子先生を講師にお迎えし、PTA研修会を実施しました。今回の研修は、分校在籍児童生徒の保護者、教職員に加え、島内の保育所、幼稚園、小中高等学校の先生方、福祉機関、医療機関の先生方など約100名が参加されました。「僕たちを困らせないで～発達障害の正しい理解と支援に向けて～」という講演タイトルにあるように、子供たちの目線に立った内容で、指導・支援する側の大人は、自身のこれまでの指導・支援の在り方を考えさせられる内容でした。今回の研修で得た様々な知見をヒントに、2学期に向けエネルギーをチャージできました。



ポイント①

困り感(障害)は、本人の「個性」と「環境」、「課題」の ミスマッチから生じる。



「僕たちを困らせないで～発達障害の正しい理解と支援に向けて～」R6.08.20 土田玲子先生御講演資料から引用

土田先生の御講演の中で左のスライドがありました。

学校現場、指導場面において、「個性」「課題」「環境」の三つの歯車はしっかり噛み合っているのかを考えさせられました。

子供たちの個性(特性や実態)をしっかりと把握し、子供たちの個性を生かせる「環境」と「課題」(学習課題など)をいかに設定するかは、教員の専門性の一つと言えますね。